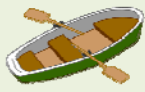


あぶたんつうしん

142号



船上巡視実施

9月15日(火)、16日(水)

船上からの巡視を行うことによって、陸上から確認できない河岸の状況や危険な箇所を発見することができるため、毎年定期的

に実施しています。今回は緊急な対応を要する箇所はありませんでしたが、今後も継続して監視を続けていきます。



インターンシップによる現場見学



ゲートは突然止まったり、壊れたりしないため定期的に点検・修繕をします！

9月8日(火)



9月9日(水)



岩手大学の学生4名、仙台高等専門学校の学生1名が阿武隈大堰を訪れました。この両日は、台風の影響で天候の悪い状態でしたが、阿武隈川の自然環境や水利用、河川管理施設等の説明を真剣に聞いてくれました。今回の現場見学を今後の進路選択に少しでも役立てていただけたら幸いです。

阿武隈川下流流域出水状況

東北地方では、9月10日～11日に太平洋側を中心に広い範囲で、雷を伴った非常に激しい雨が降り、局地的には猛烈な雨となりました。宮城県では、11日に「大雨特別警報」が発表されました。

岩沼出張所管内では出水ではん濫注意水位を超える水位が記録され、阿武隈大堰では歴代第2位の最大流量5822m³/sを記録しました。

深夜にも関わらず操作員の方には、水位上昇に伴い樋門・樋管・堰の水位の監視やゲート操作を行っていただきました。

また、排水ポンプ車の出勤・運転を実施し被害の軽減に努めました。幸い河川管理施設等に大きな被害もなく、迅速に対応できたのも、出水時に関わったみなさまのおかげです。本当にお疲れさまでした。



9月11日AM6:00

阿武隈大堰の状況写真

